

## 競技上・審判上の注意

1. 本大会は、平成 25 年度(公・財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程及び公認審判員規程により行います。
2. 審判員について、予選リーグの審判は全て相互審判としますので主審・線審・得点表示係は対戦チームにて行ってください。決勝トーナメントの準決勝・決勝の、主審のみ主管で行いますが線審・得点表示係は相互審判とします。
3. 各チームのオーダー用紙は監督(チーム代表者)が本部席へ提出して下さい。尚、試合が連続する場合は、試合終了後速やかにオーダーを提出してください。
4. 試合の進行は、原則としてタイムテーブルとおりとしますが、進行の都合上コート及び試合時間の変更をする場合がありますのでご了承下さい。
5. 選手は試合のコールに従い、速やかに直接コートに集合下さい。  
試合開始のコール後、5分経過しても選手が揃わないときは棄権といたします。  
また、集合の時点でオーダーに書かれた選手が全員確認できなかった場合も同様の場合があります。  
試合終了後は、敗者チームは審判用紙の返却を本部までお願いします。
6. 初回試合のみ、各チーム3分以内の練習時間を認めます。練習順は先番(審判用紙左側チーム)より行います。その後の試合前の練習は認めません。
7. 同一チームの試合が連続となる場合は、原則として10分以内のインターバルを設けます。
8. リーグ戦は全対戦を行います。勝敗決定後も最後まで試合を行ってください。  
試合決定後の選手変更は認めません。  
決勝トーナメント戦は、順位決定後は打ち切りとし、以降の試合は行いません。
9. 棄権の場合はフルカウント(0-21,0-21)での負けとします。  
ただし、ゲーム途中の棄権の場合はそれまでの得点は有効とします。
10. 試合中の水分補給は認めますが、その容器はキャップのついたボトル類とし、倒れてもこぼれない容器とし、必ず指定した位置のカゴの中に置いてください。直接床には置かないでください。  
ベンチに待機中の選手においては、タオルの上もしくはバッグの中に入れて床への直接置きはしないようにして下さい。
11. 試合終了時には、勝敗に関係なく主審と握手をする。
12. 競技に際しては、上着背面に、所属クラブチーム名及び都府県名を明示してください。明示がない場合には棄権とします。選抜(混成)チームは各自のクラブ名・都府県名を表示する。
13. 全種目とも、単・複、複・複を重複して出場することはできません。
14. 年代別の決勝トーナメント及び順位決定トーナメントの試合順序は  
成年男女(3 5-4 0-4 5) 1回戦 3 5-4 0-4 5 2回戦 4 0-4 5-3 5  
3回戦 4 5-3 5-4 0 4回戦 3 5-4 0-4 5  
壮年男女(5 0-5 5-6 0) 1回戦 5 0-5 5-6 0 2回戦 5 5-6 0-5 0  
3回戦 6 0-5 0-5 5 4回戦 5 0-5 5-6 0  
混合複(一般-6 0-7 0) 1回戦 一般-6 0-7 0 2回戦 6 0-7 0-一般  
3回戦 7 0-一般-6 0 4回戦 一般-6 0-7 0  
※一般男女 (D1—S—D 2) 予選リーグ、決勝トーナメント同順位とする。

15. リーグ戦での順位の設定は以下のとおりとします。

- (1) 勝ち数の多いチームを上位とする。
  - (2) (1)が同じ場合は、全試合の得失マツチ差の大きい方を上位とする。
  - (3) (2)が同じ場合は、全試合の得失ゲーム差の大きい方を上位とする。
  - (4) (3)が同じ場合は、全試合の得失ポイント差の大きい方を上位とする。
  - (5) (4)までが同じで2チームが並んだ場合は、直接対決の勝者を上位とする。
  - (6) (4)までが同じで3チーム以上が並んだ場合は、抽選で順位を決定する。
- ※ いかなる場合も順位決定のための再試合は行いません。

#### 一般の注意事項

1. 競技中の負傷・疾病は応急処置のみ主管側にて行いますが、その後の処置については各人にてお願いいたします。参加者には全員大会用団体障害保険に加入済みですので処置後速やかに大会本部への連絡をお願いします。
2. 所持品・特に貴重品は、各自が責任を持って管理保管をお願いします。
3. 競技上(アリーナフロア)での飲食及び喫煙は禁止です。所定の場所をお願いします。
4. 飲食で出たゴミ類は各自責任を持って処理し、お持ち帰り下さい。
5. お帰りの際は、お忘れ物の無いようお気お付けてお帰り下さい。